

2022年5月12日

株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス

## 自己資本の構成に関する開示事項（2022年3月末）

平成26年金融庁告示第7号に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」は、以下のとおりです。

株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス（連結）

（単位：百万円、％）

項目	2022年3月末	2021年12月末
<b>コア資本に係る基礎項目（1）</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	466,950	467,949
うち、資本金及び資本剰余金の額	171,123	177,202
うち、利益剰余金の額	304,236	300,091
うち、自己株式の額（△）	5,522	9,344
うち、社外流出予定額（△）	2,886	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	▲ 15,715	▲ 3,375
うち、為替換算調整勘定	-	-
うち、退職給付に係るものの額	▲ 15,715	▲ 3,375
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-	-
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	331	345
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,115	1,225
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,115	1,225
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3,968	5,946
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3,478	4,243
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	460,128	476,333
<b>コア資本に係る調整項目（2）</b>		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	2,891	2,336
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	2,891	2,336
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	3	22
適格引当金不足額	14,626	15,974
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
退職給付に係る資産の額	6,370	15,069
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	2	2
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-

項目	2022年3月末	2021年12月末
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	23,895	33,406
<b>自己資本</b>		
自己資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	436,233	442,927
<b>リスク・アセット等 (3)</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	4,182,605	4,155,848
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	7,483	7,551
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	7,483	7,551
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	197,203	195,353
信用リスク・アセット調整額	317,137	267,354
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	4,696,946	4,618,556
<b>連結自己資本比率</b>		
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	9.28%	9.59%

(注) 信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しています。

## 株式会社 西日本シティ銀行（単体）

（単位：百万円、％）

項目	2022年3月末	2021年12月末
<b>コア資本に係る基礎項目（1）</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	457,322	457,616
うち、資本金及び資本剰余金の額	171,429	171,429
うち、利益剰余金の額	289,932	286,186
うち、自己株式の額（△）	-	-
うち、社外流出予定額（△）	4,039	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	68	96
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	68	96
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3,943	5,909
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	461,334	463,622
<b>コア資本に係る調整項目（2）</b>		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	2,575	1,991
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	2,575	1,991
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	-	-
適格引当金不足額	16,802	18,329
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	19,098	18,474
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-

項目	2022年3月末	2021年12月末
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	38,477	38,794
<b>自己資本</b>		
自己資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	422,857	424,827
<b>リスク・アセット等 (3)</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,934,709	3,915,427
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	7,866	7,808
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	7,866	7,808
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	163,292	161,978
信用リスク・アセット調整額	376,033	338,647
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	4,474,036	4,416,053
<b>自己資本比率</b>		
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	9.45%	9.62%

(注) 信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しています。

## 株式会社 長崎銀行（単体）

（単位：百万円、％）

項目	2022年3月末	2021年12月末
<b>コア資本に係る基礎項目（1）</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	17,106	17,202
うち、資本金及び資本剰余金の額	13,585	13,585
うち、利益剰余金の額	3,590	3,617
うち、自己株式の額（△）	-	-
うち、社外流出予定額（△）	70	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	233	232
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	233	232
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	149	224
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	17,488	17,659
<b>コア資本に係る調整項目（2）</b>		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	198	214
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	198	214
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	-	-
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	-	-
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-

項目	2022年3月末	2021年12月末
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	198	214
<b>自己資本</b>		
自己資本の額 (イ) - (ロ)	17,290	17,445
<b>リスク・アセット等 (3)</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	168,482	166,728
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	1,661	1,661
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	1,661	1,661
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	5,665	5,651
信用リスク・アセット調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	174,148	172,380
<b>自己資本比率</b>		
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	9.92%	10.12%

(注) 信用リスク・アセットは標準的手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しています。